

BUILDING SIMULATION RESOURCES

Library, Application and Database

私たちのホームページへようこそ

建築伝熱シミュレーション・コンピュータ支援設計を進展させるため、建築伝熱分野における様々な数値シミュレーション分野で頻りに用いられるコードを整理して、解説ドキュメント付のライブラリを作成・公開することを目的として活動しています。

日本建築学会伝熱WGクラスライブラリSWG

*Home

[Home](#)
[Library\(1\)](#)
[Application\(17\)](#)
[Database\(1\)](#)

*News

*Link

[日本建築学会](#)

*プログラム等募集中

登録について
 登録フォーム([MS-Word](#), [PDF](#))に
 必要事項を記入の上、[下記アド
 レス](#)へ送付してください

* Staff

[staff](#)

* このページの質問・問合せ

clsSWG@area97.urban.eng.osaka-cu.ac.jp

ライブラリ

[SeedLib](#)

C++のクラスによるマトリクス基礎演算用のライブラリ。

アプリケーション

[65MN](#)

温熱環境評価のための体温調節モデル

[Angle Factor](#)

微小点对任意多角形平面の形態係数を求めるコンプリートプログラム

[AUSSSM TOOL](#)

建築都市土壌連成系モデルRevised-AUSSSMに基づく都市高温化要因定量解析ツール

[ColorMap](#)

AMeDAS観測点における任意のデータの分布地図を作成するプログラム。著書「拡張アメダス気象データ」(赤坂ほか, 日本建築学会編, 2000.12)に添付されたプログラムのアップグレード版。

[COMIS](#)

IEA 都市とコミュニティの省エネルギープログラムAnnex23により開発されたプログラムであり、各室の圧力を未知数として多数室についての換気計算を行う。

[ET AEE](#)

空気線図、形態係数、太陽位置、窓開口総合透過率、温熱指標などの建築環境工学関連の電卓機能と最小二乗解などの数学関連の電卓機能を併せたコンプリートプログラム

[GmConv](#)

AMeDAS観測点における任意のデータの分布地図を作成するプログラムColorMapで用いるテンプレートマップデータを生成するプログラム。著書「拡張アメダス気象データ」(赤坂ほか, 日本建築学会編, 2000.12)に添付されたプログラムのバグフィックス版である。

[IAQ診断プログラム](#)

ユーザーインターフェース、推論エンジン、知識ベースからなるエキスパートシステムである。在室者数、汚染質の発生量、汚染質の許容濃度から、各室の汚染質濃度が許容値を満たしているかどうか診断する。

[換気量と換気経路の設計プログラム](#)

ユーザーインターフェース、推論エンジン、知識ベースからなるエキスパートシステムである。在室者数、汚染質の発生量、汚染質の許容濃度から、各室の必要換気量と換気経路を求める。

[Local Thermal Discomfort](#)

局部不快感による不満足者率(PD)算出

[MDCM 23](#)

設計代替案の多目的評価意志決定支援ツール

[NETS](#)

熱・換気回路網モデルと駆動条件のデータをお絵かき感覚で作成する前処理プログラムと計算結果を図形的に表示する後処理プログラムが付いている

[PMV cal](#)

PMV算出ソフト

[SET star](#)

SET*算出ソフト

[SPCONV](#)

魚眼レンズで撮影した画像データの射影方法を変更するプログラム

[TB1 for Windows](#)

鉄骨などの熱橋を有する壁, 天井, 床の実質熱貫流率および熱橋係数を求めるために開発したプログラム

[Trans.2NM](#)

非定常温熱環境評価のための体温調節モデル2node-modelのエクセルマクロ版。ASHRAETC2.1委員会準拠コード。

データベース

[EpsMap](#)

北海道・東北・関東・中部・近畿・中国四国・九州・九州沖縄の各地域の地図を(Illustrator 10(R))EPS形式で作成したデータファイル。

日本建築学会伝熱WGクラスライブラリSWG

BUILDING SIMULATION RESOURCES

Library, Application and Database

SPCONV

魚眼レンズで撮影した画像データの射影方法を変更するプログラム。正射影・等立体角射影・等距離射影・極射影・透視射影をサポート

作者 [永田 明寛\(東京都立大学\)](#)

作者のURL

シミュレーション分野 建物熱負荷

建築環境工学の領域 気象・日照・日射・湿り空気

用途 汎用

バージョン 0.6

更新日 2002-10-08

提供形態 実行形式ファイルのみ

稼働プラットフォーム Windows系

ソフトウェア・ハードウェア条件

著作権, 利用条件など

ダウンロード [SPCONV06.LZH](#)

ドキュメント [SPCONV.PDF](#)

*Home

[Home](#)
[Library\(0\)](#)
[Application\(12\)](#)
[Database\(0\)](#)

*News

*Link

[日本建築学会](#)

*プログラム等募集中
登録について

* Staff

[staff](#)

*このページの質問・問合せ

clsSWG@area97.urban.eng.osaka-cu.ac.jp

BUILDING SIMULATION RESOURCES

Library, Application and Database

換気量計算プログラムCOMIS

IEA 都市とコミュニティの省エネルギープログラムAnnex23により開発されたプログラムであり、各室の圧力を未知数として多数室についての換気計算を行う。国際的にいくつかの実験等により検証されている。

IEA, Annex23 developed this program. The ventilation rates of multizone buildings are calculated based on the pressure in rooms as unknown variables. Many experiments have been done to evaluate the code in many countries.

*Home

[Home](#)
[Library\(1\)](#)
[Application\(17\)](#)
[Database\(1\)](#)

*News

*Link

[日本建築学会](#)

*プログラム等募集中

登録について
 登録フォーム([MS-Word](#), [PDF](#))に
 必要事項を記入の上、[下記アド
 レス](#)へ送付してください)

* Staff

[staff](#)

*このページの質問・問合せ
clsswg@area97.urban.eng.osaka-cu.ac.jp

作者 IEA 都市とコミュニティの省エネルギープログラムAnnex23、[内海康雄](#)
 ([宮城工業高等専門学校](#))

作者のURL <http://www.empa.ch/englisch/erg/comis/comis.htm>

シミュレーション分野 建物換気・通風性状、換気システム設計・制御・診断

建築環境工学の領域 空気 (換気・通風)、空調・換気設備計画分野

用途 実務、教育・研究

バージョン Ver.3.1 (1996年)

更新日 2003-02-25

提供形態 ソースファイル(Fortran)のみ

稼動プラットフォーム MS-Windows系

ソフトウェア・ハードウェア条件 ソースファイルは、COMPAQ Visual FORTRAN 6.1でコンパイル可能。
 稼動条件: RAM64MBytes以上, Pentium100MHz以上推奨, ハードディスクの空容量30Mbytes, 画面解像度640×480以上

著作権, 利用条件など 現在、スイスのEMPAで管理されている。COMIS3.0は無料でダウンロードできる。またEMPAによりユーザーインターフェースIISiBatが付いているCOMIS with IISiBatが提供されている(有償)。

ダウンロード <http://www.empa.ch/englisch/erg/comis/comis.htm>

ドキュメント <http://www.empa.ch/englisch/erg/comis/comis.htm>

プログラム・モジュール登録フォーム

* 白い枠内が記入欄です。記入された内容は、非公開事項を除きホームページに記載されます。

* 英文は記入しなくても構いません。

区分(印を1つ)	アプリケーション	ライブラリ	データベース	
関連するシミュレーション分野 (別表1から複数選択可)				
関連する建築環境工学の領域 (別表2から複数選択可)				
プログラム名称				
バージョン	現バージョンの開発年月			
登録者氏名(非公開)				
<small>登録者の情報は、登録に関わる事務連絡に使用します。</small>				
連絡先住所(非公開)				
Eメール(非公開)				
開発者氏名		公開の可否		
所属機関名		公開の可否		
住所(非公開)				
Eメール		公開の可否		
作者ホームページ	(http://)	公開の可否	
プログラムの概要および特徴 (和文 400字以内)				
プログラムの概要 (和文 40字程度で上欄の内容を簡潔に説明する)				
著作権に関する注意事項(和文)				
プログラムの概要および特徴 (英文)				

プログラムの概要 (英文・30 Word程度で)						
著作権に関する注意事項 (英文)						
可動プラットフォーム(印を1つ)	汎用		Windows系		Mac系	
	Unix系		Linux系		その他OS	
特記事項など						
可動・推奨条件 (最低限の条件を記入)	メモリ	MB	HD容量	MB	CPU	MHz
	画面解像度		以上			
	その他					
提供形態 (印を1つ)	実行形式ファイルとソースファイル					
	実行形式ファイルのみ					
	オブジェクトファイルのみ					
	ソースファイルのみ					
作成時のプログラミング言語 (印を1つ)	Fortran			C/C++		
	Java			Basic		
	Pascal			VBA		
	その他 (言語を右欄に記述)					
作成時のコンパイラ	(製品名, バージョンを記述)					
用途の分類 (印を1つ)	汎用			教育・研究向き		
				実務向き		
登録ソフトウェアのダウンロード方法 (印を1つ)	SWGのサイトに保存されたファイルをダウンロードする。					
	開発者のホームページからダウンロードする URL : (http://)					
登録ソフトウェアのドキュメント類 (印を1つ)	ダウンロードファイルと同梱のみ					
	登録ソフトウェアのホームページからリンク可能 URLまたはファイル名 : ()					

別表1 関連するシミュレーション分野

00	伝熱シミュレーション全般 (汎用)
01	建物熱負荷
02	建物気密性能
03	建物熱損失係数
04	建物換気・通風性状
09	01～04 に属さない建物性能
10	システム設計・制御・診断 (汎用)
11	空調システム設計・制御・診断
12	換気システム設計・制御・診断
13	蓄熱システム設計・制御・診断
14	自然利用システム設計・制御・診断
19	その他のシステム設計・制御・診断
20	温熱感覚などヒューマンファクタ
30	湿気解析
40	都市気候・都市環境解析
90	その他

別表2 関連する建築環境工学の領域

01	温熱感覚などヒューマンファクタ
10	11～14 以外の環境物理分野
11	気象・日照・日射・湿り空気
12	熱
13	湿気・水
14	空気 (換気・通風)
20	空調・換気以外の設備計画分野
21	空調・換気設備計画分野
90	その他